



アイリスちくさ内山 便り

令和3年
2月発行

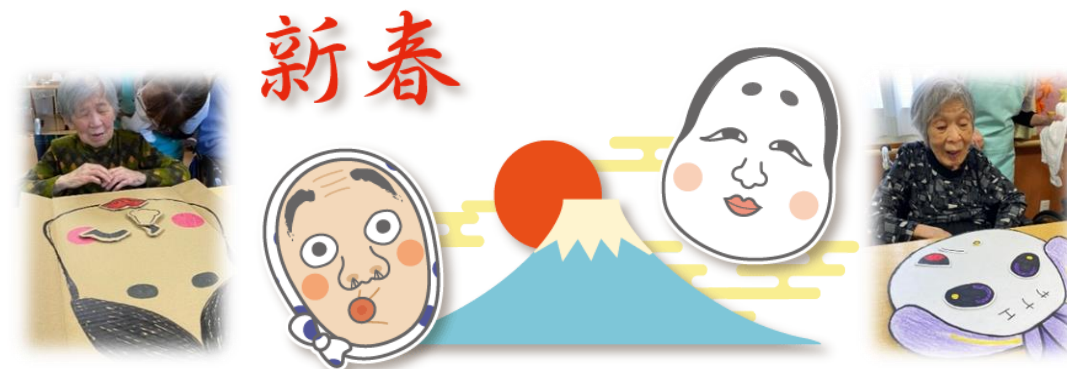


2月は旧暦で「如月(きさらぎ)」とも言います。由来は諸説あるようですが、厳しい寒さに備えて重ね着をする「衣更着(きさらぎ)」が転じた説があるそうです。まだまだ、重ね着で寒さに耐える日が続きますが、外出先や帰宅時にしっかり手を出し、手洗いやアルコール消毒などを行い感染予防に努めていきましょう。

インフルエンザ感染報告について、例年1月から2月にかけて感染者数がピークとなり、連日警報レベルの報道がされていました。しかし、名古屋市ホームページを確認すると、今年は、昨年から続く新型コロナ感染に対し、我々が普段以上に心がけている基本的な感染予防策(手を洗う、マスクをする、人との間で距離をとる、換気をする)による効果から、名古屋市内では1月4日から1月31日までの感染者数が4人(1月25日～1月31日では0人)という報告となっていました。

新型コロナワクチンの接種については、新聞などでも掲載されていた想定スケジュールによりますと、2月中旬から医療従事者に対し開始し、次に65歳以上の市民が早くも4月1日以降になる見込みとありました。

近い将来、どの国にもワクチンや治療薬が安定した供給がされ、新型コロナ感染症も驚くような減少となるといいですね。



ナースケアホームアイリスちくさ内山(看護小規模多機能型居宅介護)
〒464-0075 名古屋市千種区内山二丁目13番16号
電話番号:052-741-7857 / FAX:052-741-7858